



学校レポーター's コラム

「宿泊研修へ行ってみて」

川根高等学校 1年 中田裕太



4月16日から3日間、焼津青少年の家へ宿泊研修に行ってきました。1日目のレクリエーションでは、入学してまだ日が浅く、名前を知らない、言葉を交わしていないクラスメイトとも少しづつ慣れてきて、親睦が深められたと思います。

2日目の午前中は、雨の海洋活動をし、8人乗りのカヌーを体験しました。皆、初めての経験で、最初は息が合わず、思うようにカヌーが進みませんでした。そのうち声をかけ合うことにより、前に進むようになり、徐々にスピードが出てきたときにはとても気持ち良かったです。

午後は施設の4階にある体育館で、集団行動訓練を行いました。「右向け右」や「回れ右」など、号令通りに行動したり、行進練習をしたりと、約2時間半の活動をしました。慣れない訓練でヘトヘトになり、学校という集団生活の中で、わがままや、自分勝手な行動は許されないことだと思いました。

3日目はクラス別研修で、1組はウォークラリー、2組はチャレンジラリー、3組はサイクリングを行いました。ウォークラリーでは、5人のグループに分かれ、知恵を出し合い、クイズを解きながら約2キロのコースを歩きました。もちろん、地元の人とすれ違うときには、あいさつを忘れませんでした。

この研修の最初の頃は不安と苦痛でしたが、最後には、助け合うこと・チームワークの大切さを痛感しました。この体験を高校生活に生かし、勉強とクラブ活動を頑張りたいと思います。

「宿泊研修へ行ってきて」

川根高等学校 1年 安竹隆太



僕たち川根高校の新生は、4月16日から18日まで焼津青少年の家に行き研修をしてきました。

僕は2日目の研修が思い出に残っています。午前は海洋活動で8人乗りのカヌーに乗りました。この日は少し雨も降っていて、波もあり、カヌーは上下に大きく揺れました。8人乗りのカヌーはみんなの漕ぐタイミングが合わないと進みません。それに波もあってまっすぐに進むのは大変でした。でも少しづつみんなのかけ声が出てきて、漕ぐタイミングもそろってきました。カヌーもスピードを上げて、まっすぐに進んでいきました。行きと帰りでは、雰囲気も違って楽しかったです。

そして午後は体育館で集団行動訓練を行いました。今まで何となくやってきた礼や、着席、起立、休め、回れ右などの動きを細かいところまで教えていただきました。初めは整列するときも列がバラバラだったり、気がつけができていませんでした。先生には、まず、気をつけ、礼など基本的なことを教えていただきました。その次は列の並び方を変えたり、行進をしたり、駆け足をしたりと、複雑な動きをやりました。まだ完璧に揃ってはいませんが、集団行動訓練をやる前よりはみんなの動きが揃ってきていました。

この3日間の研修でまとまったクラスになったと思います。話をしたことのない人とも話をしたり、友だちも増えたり、男女の仲も良くなったと思います。

このまとまりや、宿泊研修で学んだことを生かして、6月にある南麓祭も成功させたいです。